

朝日村教育委員会令和3年12月定例会会議録

日時 令和3年12月21日(火)午後1時30分

場所 役場 第1、2会議室

1. 開会

午後1時30分

2. 出席委員の氏名

教育長	百瀬 司郎	教育長職務代理	中村 八重美
委員	清澤 あゆみ	委員	清沢 喜代登
委員	上條 正光		

3. 会議に出席した者の氏名

朝日小学校長	黒田 敏樹
教育次長	上條 靖尚
課長補佐	上條まゆみ
傍聴者	無

百瀬司郎教育長あいさつ

それでは、ただ今より、令和3年度 第9回朝日村定例教育委員会を始めます。

新型コロナウイルスの状況であります。10月から3ヶ月くらい落ち着きを見せています。この松本圏域でも感染者がいらない状況であります。しかしながら年末年始に向けて人の動きも戻ってくるようであり、感染力の強いオミクロン株が猛威を振っているというニュースもありますので第6波が心配であります。

先日ある本を見ていたら、日本人の食生活とあり、世界中の子供たちが食べるものを調査したもので、共通したことが見つかったという話であります。もちろん飢餓状態にある子供たちは除いてということですが、それはひとつにどこの国の子供も、際立って野菜が不足しているということ。もう一つは、遠く離れた場所の子供たちの食生活も世界中同じものを食べていたということであります。どんなものかという、ハンバーガー、フライ、ポテトとかスナック類などそういったものを食べている。グローバル化というか食べ物も世界中に同じものが出回っていくということになると思います。そういったことで、古くから国や地域で食されてきた食文化というものが、子供たちの食卓からは消えていくということでした。今漬物を食べる子供はほとんどいないんじゃないかと思いますが、そういった意味で好きなものを好きなだけ食べる子供たちが育っていく。ものの考え方がどうなるんだろうなどちょっと心配した記事でありました。今給食の無償化などいろいろあるところですが、給食というのが子供たちにとってほんとに大事な役目を持っているんだと改めて思ったところあります。食べるということの意味、そういったものの重みを増している時代に入ったかなと思うわけであります。

百瀬司郎教育長：会議録署名委員は、清沢喜代登委員と上條正光委員にお願い致します。尚、条例により公開とし、個人情報が出る場合は非公開とさせていただきます。

4 議 事

- 第1号 松本市・山形村・朝日村中学校組合個人情報保護審査会委員について
- 第2号 総合教育会議について
- 第3号 令和4年度社会教育事業計画について
- 第4号 小学校給食費の無償化について
- 第5号 高校生通学費補助について

百瀬司郎教育長：第1号 松本市・山形村・朝日村中学校組合個人情報保護審査会委員について説明をお願いします。

上條靖尚教育次長：第1号 松本市・山形村・朝日村中学校組合個人情報保護審査会委員について説明する。

中学校組合個人情報保護審査会委員の3月12日までの任期に伴い村長が委員の推薦を行うもの。引き続き教育委員から推薦したい旨。

百瀬司郎教育長：これについて説明のとおり、教育委員から推薦したい意向。現在は清沢喜代登委員に努めていただいている。

引き続き、清沢喜代登委員をお願いすることで決定する。

百瀬司郎教育長：第2号 総合教育会議について説明をお願いします。

上條靖尚教育次長：第2号 総合教育会議について説明。

総合教育会議の日程等について説明。

会議事項

- (1) 朝日村教育大綱について
- (2) 朝日小学校コミュニティ・スクールについて
- (3) その他（公民館事業について意見交換）

百瀬司郎教育長：ご質問等ございますか。ないようですので会議の際はよろしく申し上げます。

百瀬司郎教育長：第3号 令和4年度社会教育事業計画について説明をお願いします。

上條靖尚教育次長：第3号 令和4年度社会教育事業計画について説明。

現時点での計画とアンケートを行っている旨について説明。

百瀬司郎教育長：この件についてご意見、ご質問ございますか。

中村八重美委員：コロナの関係で2年間いろいろな行事ができなく、村全体で元気が出ない状況だったので、来年度は前向きにできるところから始めていただいで、村に活気が出て元気になってほしいと思います。

清澤あゆみ委員：以前、お夏まつりの翌日に鉢盛山登山マラソンを行っていたが、2年ほど出来ていなく、来年度は観光協会で作る方向だと聞いていますが、実際やっていることを知らない人がいる。日程が確定しているならば、暮らしのカレンダーに掲載しても良いのではないのでしょうか。

上條靖尚教育次長：8月7日でお夏まつりの翌日と聞いている。暮らしのカレンダー企画会議でも話が出ており、観光会事業についても掲載する方向で検討しています。

上條正光委員：体育祭に関してはどのような予定ですか。

上條靖尚教育次長：第70回の体育祭を10月10日に予定している。体育祭については社会教育委員会からの答申もあり、内容の見直しが必要となっており、企画会議を行い検討していく。

百瀬司郎教育長：これについては、この計画で進めていくということによろしいでしょうか。 全員了承。

百瀬司郎教育長：第4号 小学校給食費の無償化について説明をお願いします。

上條まゆみ課長補佐：第4号 小学校給食費の無償化について説明する。
改めて制度内容の検討を行った旨を説明。
要綱案の無償化対象者。補助事業対象者等。財政との調整を行った旨等。

上條靖尚教育次長：地域で子供を育てていくことの観点もあるなどについて補足説明。

百瀬司郎教育長：これについてご意見、ご質問ございますか。

上條正光委員：補助金を申請する方は毎月申請なのか。

上條まゆみ課長補佐：年度で申請の予定。

中村八重美委員：村外の学校に通っている子の分についてはどう負担するのか。

上條まゆみ課長補佐：一旦保護者がその学校に支払い、一食上限 280 円分を保護者に補助する内容です。

清澤あゆみ委員：前回も話をさせていただいたが、保護者は待ち望んでいるが、やはり食べることは親の責任だという方もいる。まったく小学校に子供がいない世帯の方、小学校に子供がいる方や、これから所帯を持つ方もいる。いろいろな方に聞いてみたら決めるのではダメなのかと思いました。子供は村の財産だということはみんな分かっていることだけれど、私が子供を産んで育てたときにどんなことがあったかと考えたときに、出産祝い金しかなかったが、第1子、2子とあり私はそれだけでも手厚いと思っていて、その他毎日牛乳も届いていた。3番目の子の時はなくなりましたが、その時の財政的なこともあるので、一概にそうだったからいいとかでなく、

保育園の無償化もあるが、給食もおやつも無料でなく、食べることぐらいは自分たちでやりたいとおっしゃっていた方もいた。給食費の無償化はありがたいことだけれど、それぐらいは親としてやりたいと言っていた方もいたので、その辺でアンケートなどをやるとしたら小学校へ通っている家庭の保護者は、子度が何人かいると年間で考えると大きな金額になるので、すごく助かることになると思いますが、幅広い世代に問いかけてみれば様々な意見が出るのかと思っています。ここで決めてしまうのはどうなのかと思っていました。今は保育園の給食のこともあるし、出産の祝い金も手厚くある。どうしても生活に困窮されている方については他に援助していくこともある。一回無償にしてしまうと有料にすることは出来なくなってしまうので、もう少し時間をかけて考えてもいいのかと思いました。

清沢喜代登委員：私も清澤委員と同感です。これを進めた後有料にはできない。税金を使うことになる。いろいろ各家庭で負担も増えている。子供を育てる以上は、一生負担するわけではなく、ある一定年齢までは親の責任において頑張る必要がある、子供のために。内面的な部分もある。小学校の給食が無料だからそれを家計に活かすか不明。目的にある移住定住者が出てくるのか。これで移住定住を促進できるのかアクション。もう少し時間をかけて、いろいろな角度から意見を聞いて段階にとか、もう少し考えたほうがいいのかと思います。

中村八重美委員：教育委員がこれを決定する権限はありますか。

上條靖尚教育次長：実施するには予算が必要になり、予算は議会議決が必要になる。実施するにあたり制度内容について教育委員の意見は重要であり、教育委員会として必要のない事業となれば予算要求は出来なくなる。

中村八重美委員：前回の教育委員会でこれに関しては賛成多数で決まりました。高校生の通学補助については検討となりました。新聞報道で議会でも報告がされ、進めていくとありました。それを踏まえ要綱の説明がありました。アンケートを行えばいろいろな意見があると思います。前回の際は皆さんが進めていくということで判断されたのではないのでしょうか。

上條靖尚教育次長：親の負担の在り方について、事務局レベルでも検討を行った。これを実施することにより、今後経常的に村の負担になること、実施した場合、辞めることは村民の理解がまた必要になる。過去には財政が厳しく補助金等をやめた経過はある。これまで保育料の無償化などを行う中で現在は国レベルで無償化になっており、給食費の無償化も県内でも10数市町村で検討され行われている経過がある。目的はそれぞれあるが、当村では目的にあるように子育て世帯の負担軽減、子育ては地域で支えるということ、保護者は地域からも支えられているという思いも感じてもらって中でのこの制度で進めさせていただきたい。

上條正光委員：以前住民協働のむらづくりの講演会がありました。その中で朝日村の30年後を見たときに、やはり新しい人に来てもらわないと人口は減ってしまうという内容でした。朝日村を存続させるには新しい人に来てもらわなければいけない。TVでしたがある村で子供たちが増えているとありました。その中でインタビューを受

けた移住された方が話した中で、魅力のあったのは保育園の無償化、小学校の給食費の無料が一番の理由だと言っており、もう一つが村で働くことができる環境だったのでここへ来ましたと言っていた。今回の提案では、朝日村を存続させる上でも一つの有効な手段だと思っています。今後は、朝日村に来た人がここで仕事をして収入を得るというところまで村として考えなければならないと思うし、そのつながりとしてこれは一つの手段だと私は思います。

百瀬司郎教育長：人口対策の施策として村は進めていけばというご意見でした。いろいろな施策を行いながら存続を考えていくことだと思います。

百瀬司郎教育長：ご意見ありがとうございます。今回は委員さんのご意見を伺ったということにさせていただきます。

百瀬司郎教育長：第5号 高校生通学費補助について説明をお願いします。

上條まゆみ課長補佐：第5号 高校生通学費補助について説明する。

改めて制度内容の検討を行った旨と村営バスの充実の観点から状況と今後の計画内容。

令和5年度から夕方の便は2系統となり、梓川方面の運行も計画され、充実が図られる計画。

百瀬司郎教育長：これについてご意見、ご質問ございますか。

これについても委員さんのご意見を伺ったということにさせていただきます。

百瀬司郎教育長：それでは、5報告に入る前に、小学校からの報告をお願いします。

黒田俊樹小学校長：令和4年度のグランドデザイン案等について説明。

委員間で、通学路について等意見交換を行う。

5 報告

第1号 主な行事等報告について

第2号 1月の行事予定等について

第3号 12月定例議会一般質問について

第1号 主な行事等報告について

11月27日から12月27日までの主な日程

小学校通学路説明会、12月定例議会開会、上條利春前委員への感謝状の伝達、朝日村アイススケート場安全祈願、総合教育会議、朝日小学校2学期終業式 ほか

第2号 1月の行事予定等について

12月22日から1月31日までの行事予定

鉢盛中学校組合総合教育会議、朝日小学校2学期終業式、村新年祝賀会、分館長・主事会、鉢盛中学校第3回定例教育委員会 ほか

第3号 12月定例議会一般質問について

上條靖尚教育次長：第3号 12月定例議会一般質問について説明する。

教育委員会に関する質問3件。

高橋良二議員「公民館長の選出等について」

高橋廣美議員「県道新田バイパスの古見区間の通学路の安全確保について」

「中央公民館駐車場の整備、桜の枝の落下による危険性、倉庫等の管理について」

中村文映議員「給食費の無償化等について」

6. 周知事項

なし

7. その他

(1) 1月定例教育委員会等の日程について

日時：1月27日（木）午後3時00分から 役場 会議室

百瀬司郎教育長：それでは以上で、第9回定例教育委員会を閉めさせていただきます。ありがとうございました。

8. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

9. 質問または、討論をした者の氏名及びその要旨

5に記載のとおり

10. 議決事項

なし

11. その他委員長または、会議において必要と認めた事項

12. 閉会 午後3時26分

令和3年12月21日

教育長

百瀬 司郎

教育委員

清沢喜代登

教育委員

上條 正光